

国立成育医療研究センターバイオバンク SOP

国立成育医療研究センターバイオバンク SOP

1. 血漿検体

EDTA 採血管に採血後、可及的速やかに遠心分離

サーモフィッシャーサイエンティフィック 3741JP 1ml に 500 ml ずつ 4 本分注

保存 -80℃と-30℃に 2 本ずつ

2. バッフィーコート

EDTA 採血管に採血後、可及的速やかに遠心分離

サーモフィッシャーサイエンティフィック 3741JP 1ml に 500 ml ずつ 4 本分注

保存 -80℃

3. DNA 検体

QIAGEN QIAasympohony DNA Midi kit 931255 を用いて DNA 精製、NanoDrop にて定量

10mM Tri-HCl+0.1mM EDTA pH 8.4 に溶解

保存 -80℃と-30℃に 1 本ずつ

なお、一部の検体は TE pH 8.0 に溶解